

令和4年度 釧路高専出前授業 指導案
中学生向け

テーマ：「 夏目漱石のお話 」

講師：一般教育部門 小田島 本有

1. 指導目標

夏目漱石に興味をもってもらう入門編として、生徒に刺激を与える。

2. 指導内容

漱石の生涯に触れながら、彼の作品の表現の豊かさを理解させる。

3. 学習キーワード

夏目漱石、留学体験、『吾輩は猫である』

4. 授業展開

段階	学 習 活 動	留 意 点	時間
学校 PR			5 分程度
導入	・ 名前や代表作の確認 「なつめそうせき」を漢字で書いてもらう。代表作を挙げてもらう。	生徒を積極的に参加させる。	5 分
展開	・ 『吾輩は猫である』への注目 英語訳のタイトル 「I」にあたる訳語の多さ → 日本語の豊かさ 「吾輩」を選んだことの意味 『吾輩は猫である』誕生秘話 ・ イギリス留学体験 西洋とのギャップ、神経衰弱 森鷗外のドイツ留学体験との違い ・ 大学教師辞職、朝日新聞社入社 → 本格的なプロ作家誕生	漱石の生涯におけるエピソードを交えつつ、表現の豊かさを理解させる	30 分
まとめ	・ 読み継がれる漱石 『坊っちゃん』『こころ』などの人気 漱石の現代的意義		10 分

計 50 分